

これからの中野の教育検討会議の検討状況各団体等説明会の実施結果

1. 開催日、対象

平成21年12月 9日 (水)	校長会
平成21年12月15日 (火)	副校長会
平成22年 1月12日 (火)	私立幼稚園連合会
平成22年 1月16日 (土)	小学校PTA連合会
平成22年 1月13日 (水)	中学校PTA連合会

2. 主な質疑、意見等

【検討状況に関すること】

<全般に関すること>

主な意見・質問	教育委員会の回答・見解
<p>一貫教育構想の実像が見えてこない。また、教育力の向上について、学校・家庭・地域が示されているが、行政のかかわりが示されていないため、行政としてどのように関わっていくのかがみえない。</p> <p>連携については、反対ではないがより具体的なものが必要だと思う。学校関係者や地域の方は、自分の学校が好きで、地域が好きなのでその気持ちも大切にしてもらいたい。</p>	(意見)

<連携教育に関すること>

連携、連携と言ってはいるが子ども関係について、同じようなテーマを小分けにして、子ども家庭部、保健所、教育委員会でと、さまざまな所管で実施している。【一貫教育構想のイメージ】では、子ども家庭部と教育委員会の重なりが明確になっていない。地域との連携でいえば子ども家庭部がメインになるが、教育委員会と子ども家庭部があることで、その間に壁がある。その壁の解消策がでてこない。	検討会議でも、地域との連携の検討の際に、地区懇談会に参加している委員から、行政がばらばらに実施していると言うような意見もでていた。行政として、その壁を無くすためにも、教育委員会として子ども家庭部や地域との連携という課題を解決していく必要がある。今回の取り組みは、そうした方策と考えている。
小中一貫については、学校再編が始まつてから、いつのころからかこの言葉が出てきている。中野は小中一貫を実施するのかと思ってきたが、一貫教育について話し合いがされているのか。	小中9年間、一貫したカリキュラムに基づき、児童生徒の発達段階に応じて学びを進めていく。その一貫した教育を進める方策の一つとして、施設一体型の一貫教育も課題として提起したもので、施設一体型の一貫教育を直ちに進めるということではない。一貫した教育の課題に対応する方法として、施設一体型、近隣型、分離型という考え方もある。施設一体型については、10か年計画素案に提起されている課題もあり、会議の中で協議されたものである。
施設一体型を進めるために検討しているということではないと理解してよいか。	そのとおりである。一貫教育については、検討会議の報告を受けて教育委員会として今後論議することになる。
小中の一貫したカリキュラムをつくるのか。	検討会議で導入すべきとの結論になれば、教育委員会として検討することになる。

主な意見・質問	教育委員会の回答・見解
「小中一貫教育の推進に向けて」として、小中一貫教育進めるとしているが、これは施設分離型等の方策により進めるということか。	検討会議から、一貫教育を進めるという報告を受ければ、教育委員会としてその結果を踏まえ検討することになる。また、どのような形で進めていくかも教育委員会で検討していくことになる。
これまでの学校再編についての検証があって、一貫教育構想ということになったのか。そのへんがどのように結びついたのか。	検討会議では、事務局案を示して協議しているが、これからの中野の教育ということでは、範囲が広すぎるため、連携教育、学校と地域との連携、特別支援教育の充実の3点に絞って協議してもらったため、学校再編についての検証は検討会議ではしていない。
【教育ビジョン・学校再編計画などに関するここと】	
今後の検討結果によっては、中後期の再編計画の中で一貫教育が絡んでくることもあると思うがどうか。	前期の再編計画は小規模校対応が主であったが、中後期の再編計画は、前期の結果を踏まえ、今後の中野の教育をどうするかという検討結果を合わせた検討になると思う。なお、検討会議の結果をストレートに再編計画に反映するということではない。
小学校の中期以降の再編はやめてほしい。 キッズプラザの全校導入と学校再編は、もう一度きちんと協議をして今後について決めていくべきだと思う。このことについては、後日回答を求める。	(意見)
【その他】 前期再編計画が終了しない中で、小学校に学童やキッズが入ってきてている。PTA連合会としては承知しているが、一般の保護者はそこまでなかなかわからない。一度にいろいろなものが入ってきたことで混乱している。野方小・沼袋小の統合新校を楽しみにしている人もいれば不安に思っている人もいる。保護者が不安にならないよう、わかりやすく段取りを踏みながら進めてもらいたい。	検討会議の結果を踏まえ、教育委員会で再編計画の改定の検討を進めることになるが、より良いものとするため、様々な意見を伺いながら教育委員会としては改定していきたいと考えている。 また、適宜的確な情報提供などをし、保護者の不安を解消していきたい。

※小学校PTA連合会では、説明会に出席された方から、それぞれの説明会で出された意見等の紹介がありました。